

第 14 章 浄禅寺跡遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

浄禅寺跡遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の東約 600m、浄禅寺川の湧水地南側から右岸の台地上に位置する。標高 12～14m で現谷底との比高差は 2m を測る。浄禅寺川はさかい川と砂川堀の間を東流し、さかい川に合流する。さかい川はやがて砂川堀に合流して新河岸川へと注ぐ。

周辺の遺跡は北西に神明後遺跡、北側に苗間東久保遺跡が隣接する。本遺跡は 1989 年に苗間東久保遺跡の一部を浄禅寺川を境に分割して登録した。

遺跡周辺は市街化が進み、残された畑地も周辺の区画整理の影響で開発が増加している。

2023 年 4 月現在、58 地点で試掘調査及び発掘調査を行っている。縄文時代早期の炉穴多数、前期住居跡 1 軒、中期住居跡 4 軒、中・近世の薬研状の堀や、遺跡名の由来である浄禅寺墓域から土壇墓 157 基、一字一石経約 76,000 点（市指定文化財）が出土している。浄禅寺は江戸時代に建立されたが、幕末に焼失して以来再建されていない。

II 浄禅寺跡遺跡第 58 地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より 2022 年 6 月 17 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の北西部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため 2022 年 7 月 19 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は、幅約 1.5m のトレンチを 2 本設定し、重機による表土除去後に人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約 120～150 cm である。

調査の結果、遺構外から遺物が少量出土した。遺構は確認されなかったため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。



第 39 図 浄禅寺跡遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

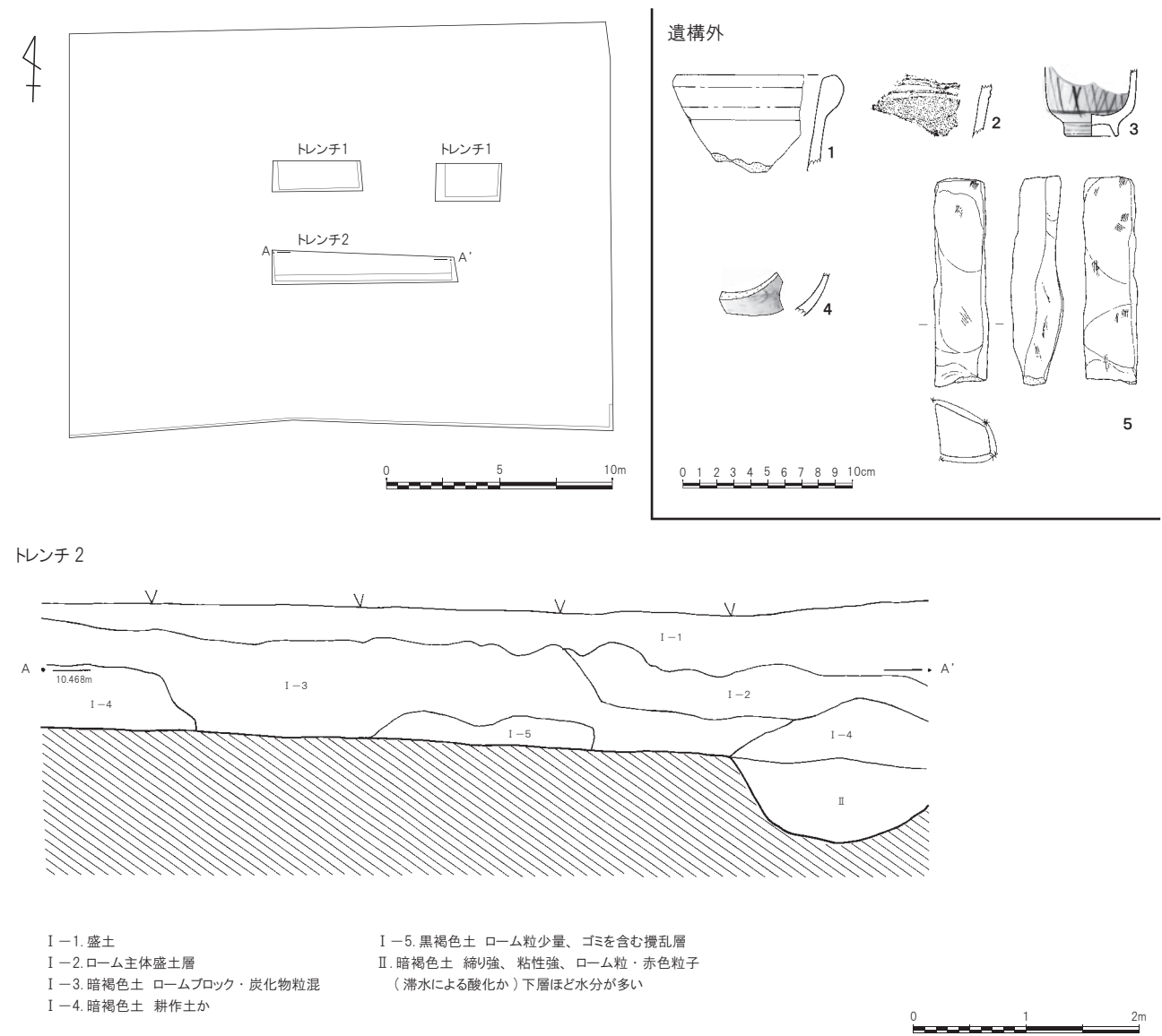
第22表 浄禅寺跡遺跡調査一覧表

地区 地点	所在地	調査期間 () は試掘調査	開発面積 (㎡)	調査面積 (試掘)	調査原因	確認された遺構と遺物	備考	所収報告書
欠番	苗間字東久保 579-2 ～ 8	(1979.4.3 ～ 21)	605		共同住宅	炉穴、土坑、縄文土器 等	苗間東久保 1 へ 変更	東部Ⅰ
欠番	苗間字東久保 573-3	(1982.4.1 ～ 3)	396		共同住宅	遺構なし、縄文土器	苗間東久保 7 へ 変更	東部Ⅲ
82-1	苗間字神明後 568-7 ～ 9	(1982.4.2 ～ 9)	360		共同住宅	遺構遺物なし	(旧苗間東久保 8)	東部Ⅳ
3	苗間字東久保 581	1984.7.20・21	320		共同住宅	遺構なし、縄文土器	(旧苗間東久保 12)	未報告
4	苗間字神明後 346-1	1989.11.15 ～ 25	150		開発予定地	炉穴、土坑、ビット、縄文土器		東部Ⅹ
5	苗間 374-9	1991.8.28 ～ 9.3	100		個人住宅	根切り溝、縄文土器		町内Ⅰ
6	苗間 358-1	1991.9.21 ～ 24	826		個人住宅	遺構なし、縄文土器		町内Ⅰ
7	苗間字東久保 573-4	(1992.7.8 ～ 17) 1992.10.28 ～ 11.24	831		共同住宅	炉穴、ビット、堀跡、井戸、縄文土器		大調 5、 町内Ⅱ
8	苗間 357-1	(1994.9.20 ～ 27)	615		宅地分譲	落とし穴、溝、縄文土器 等		町内Ⅳ
9	苗間 353	(1994.10.18) 2007.5.22 ～ 24	1,266	70	農地改良 (個人住宅)	焼土、土坑、溝、縄文土器 等		町内Ⅳ、 市内 4
	苗間字神明後 353-5 ・ 6	(2021.12.7)	245	(2)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 27
10	苗間 356-1	1994.10.31 ～ 11.2	999		宅地分譲	土坑墓、溝、一字一石経 等		大調 12
11	苗間 352-1 他	(1995.1.9 ～ 2.3)	572		道路	湧水口、焼土、陶磁器 等		町内Ⅳ
12	苗間 35-95	1995.9.25 ～ 10.21	140		個人住宅	屋外炉、遺構外土器集中、ビット、溝、縄 文土器 等		町内Ⅴ
13	苗間 314-2	(1996.1.8 ～ 29)	101		個人住宅	土坑、ビット、溝、井戸、縄文土器 等		町内Ⅴ
14	苗間 360-1、362-2	(1996.6.3 ～ 12) 1996.6.18 ～ 7.11	2,178		個人住宅	礫群、落とし穴、ビット、溝、縄文土器 等		町内Ⅵ
15	苗間 362-4・5	(1996.6.3 ～ 12) 1996.7.12 ～ 8.2	494		分譲住宅	炉穴、土器		町内Ⅵ
16	苗間 579-1	1997.11.10 ～ 12.19	291		個人住宅	縄文時代住居跡 1、炉穴、土坑、ビット、溝、 縄文土器		町内Ⅶ
17	苗間 345-2・10	(1998.9.29 ～ 10.2)	877		個人住宅	遺構なし、縄文土器		町内Ⅷ
18	苗間 345-3・4	(1999.5.26 ～ 6.24) 1999.6.26 ～ 8.3	599	303	個人住宅	炉穴、集石土坑、土坑、ビット、溝、縄文 土器 等		町内Ⅸ
19	苗間字神明後 345-15 ・ 16	(1999.8.18 ～ 27) 1999.8.28 ～ 9.14	703	703	分譲住宅	掘立柱建物跡 6、炉穴、焼土、集石土坑、 土坑、溝、井戸、縄文土器 等		大調 15、 町内Ⅸ
20	苗間字神明後 351-1	(2001.10.26 ～ 29)	223	(17.6)	倉庫	遺構なし、陶磁器		町内Ⅺ
21	苗間字東久保 591-3、 592-7	(2001.11.19・20)	182	(12)	個人住宅	溝、遺物なし		町内Ⅺ
22	苗間 373-5・8、377- 5・3・4	(2002.4.23 ～ 5.14)	935		分譲住宅	土坑、ビット、溝、遺物なし		町内Ⅻ
23	苗間 592-1	(2003.4.28)	100		個人住宅	ビット、溝、遺物なし		町内Ⅻ
24	苗間字神明後 346- 1・2 の一部	(2004.8.30・31)	391		個人住宅	遺構遺物なし		町内Ⅻ
25	苗間字神明後 339- 1・2 の各一部	(2004.9.22 ～ 10.12)	721		共同住宅	ビット、遺物なし		町内Ⅻ
	苗間字神明後 338-8、 339-2	(2012.6.27)	844.8	(15)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 14
26	苗間字神明後 354-2 の一部 354-23・24	(2005.3.3 ～ 8) 2007.4.17 ～ 28、 6.7 ～ 15	226	(216)	分譲住宅	炉穴、土坑、ビット、溝、縄文土器		町内Ⅻ、 市内 3
27	苗間字神明後 354-2	(2005.12.1 ～ 2006.1.22) 2006.1.23 ～ 2.22	696	224	道路及び 分譲住宅	縄文時代住居跡 1、炉穴、屋外埋甕、土坑、 ビット、溝、縄文土器 等		市内 2
28	苗間字東久保 719-7、 720-1	(2007.1.23)	2,478	(22)	園舎改築	溝、遺物なし		市内 3
29	苗間 570-1・2、571- 1・2、575	(2007.8.7 ～ 9.21) 2007.9.25 ～ 11.6	4,920	(1,251) 818	分譲住宅	中近世掘立柱建物跡 3、土坑、ビット、堀 跡、溝、井戸、地下式坑、縄文土器 等		市内 4
30	苗間 359-1	(2007.9.14 ～ 10.9) 2007.10.9 ～ 11.2	1,298	(414) 100	分譲住宅	茶毘跡、木炭窯、落とし穴、土坑、ビット、 溝、陶磁器 等		市内 4
31	苗間字神明後 342-14 の一部	(2008.2.19) 2008.2.19 ～ 3.5	171	(109) 109	個人住宅	縄文時代住居跡 1、炉穴、土坑、ビット、 縄文土器 等		市内 4
32	苗間字神明後 340- 17、342-10・15	(2007.2.25 ～ 3.4)	188	(40)	個人住宅	堀跡、ビット、縄文土器		市内 4

地区 地点	所在地	調査期間 () は試掘調査	開発面積 (㎡)	調査面積 (試掘)	調査原因	確認された遺構と遺物	備考	所収報告書
33	苗間字神明後 340-21	(2010.8.6) 2010.10.22	76	(1.2)	個人住宅	土坑、縄文土器		市内 10
34	苗間字東久保 586-7、587-2 の一部	(2012.8.24)	160	(48)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 14
35	苗間字東久保 582-8	(2012.4.4)	80	(16)	個人住宅	ビット、縄文土器		市内 15
36	苗間字東久保 573-5 の一部	(2012.8.6 ~ 9) 2012.9.5 ~ 12	400	(90) 96	宅地造成 (個人住宅)	土坑、ビット、堀跡、溝、縄文土器		市内 15
37	苗間字東久保 727-17	(2012.11.21)	100.52	(9)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 15
38	苗間字東久保 578-11	(2013.5.13・14)	53.42	(15.9)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 18
39	苗間字神明前 565-1	(2013.6.25 ~ 7.3)	1,709	(564)	分譲住宅	溝、遺物なし		市内 18
40	苗間字神明後 355-1・2・12	(2015.8.19 ~ 9.30) 2015.10.1 ~ 11.9	2,308.06	(619) 456	分譲住宅	縄文時代住居跡 1、集石土坑、土坑、ビット、溝、井戸、地下式坑、縄文土器		市内 19・22
41	苗間字神明前 509-1・5	(2015.12.21)	349.73	(85.4)	分譲住宅	土坑、ビット、縄文土器		市内 22
42	苗間字神明前 564-3 の一部	(2016.4.8)	132.35	(38.55)	分譲住宅	土坑、遺物なし		市内 24
43	苗間 589-1	(2016.6.20 ~ 24)	1,402	(165.67)	公園	遺構なし、土器		市内 24
44	苗間字神明前 564-5	(2016.7.1 ~ 4)	124.05	(30.64)	分譲住宅	溝、遺物なし		市内 24
45	苗間字神明後 349-3、350-4	(2016.8.18・19)	310	(19.44)	個人住宅	ビット、縄文土器 等		市内 24
46	苗間 588-10	(2017.2.6)	108	(70)	道路拡幅	遺構なし、縄文土器		市内 24
47	苗間字神明後 354-1	(2017.4.21 ~ 24) 2017.4.25 ~ 5.2	401	(115.05) 104.7	個人住宅	炉穴、土坑、ビット、縄文土器		市内 24
48	苗間字東久保 717-3	(2017.5.15)	103	(7)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 24
49	苗間字東久保 569-1	(2017.5.22・23)	798	(252.8)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 24
50	苗間字東久保 717-12	(2017.7.10)	132	(23.55)	個人住宅	遺構なし、陶器		市内 24
51	苗間字神明前 510-12・13	(2018.4.26)	112.58	(5.1)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 25
52	苗間字神明前 564-1	(2019.2.12・13)	1,186	(233.61)	老人ホーム・ デイサービス	ビット、遺物なし		市内 25
53	苗間字東久保 572-2	(2019.7.30・31)	515	(28.71)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 25
54	苗間 584	(2019.10.16 ~ 21)	800.09	(140.13)	分譲住宅	土坑、遺物なし		市内 25
55	苗間字神明後 340-15	(2021.5.7)	57.92	(7.5)	駐車場	遺構遺物なし		市内 27
56	苗間 338-5 外 14 筆	(2021.11.5 ~ 16・ 12.3 ~ 7) 2022.1.20 ~ 31	2,919.84	(693.1)	分譲住宅	炉穴、土坑、ビット、溝、井戸		市内 26
57	苗間字神明後 510-7・11	(2022.1.13) 2022.1.20 ~ 32	164	(47)	分譲住宅	遺構なし、縄文土器		市内 27
58	苗間字神明後 346-1・2 の各一部	(2022.7.19)	428.54	(22.5)	個人住宅	遺構なし、陶磁器、砥石		市内 28

(2) 遺構と遺物

遺物は遺構外から 5 点出土した。詳細については第 40 図及び第 23 表参照。



第 40 図 浄禅寺跡遺跡第 58 地点調査区域図 (1/300)、土層 (1/60)、出土遺物 (1/4)

第 23 表 浄禅寺跡遺跡第 58 地点出土遺物観察表 (単位cm・g)

図版番号	出土遺構	種別・器種	口径・長さ	底径・幅	高さ・厚さ	重量	技法・文様・備考	時期・型式
1	遺構外	土器 / 瓦質	—	—	—	—	口縁が玉縁状に肥厚する鉢状となる	近世以降
2		土器 / 鉢	—	—	—	—	浮線文系土器か、外面色調は黒褐色を基調としいくぶん光沢を帯びる、横位沈線を残存部上半に残す	縄文晩期 最末
3		磁器 / 小碗	—	3.1	—	—	染付筒丸形製品	18C～ 近代以降
4		磁器 / 碗	—	—	—	—	肥前系染付	18C～
5		石製品 / 砥石	12.2	3.1	3.1	142.60	完形、3 面使用、細粒砂岩	不明



浄禅寺跡遺跡第 58 地点トレンチ 2

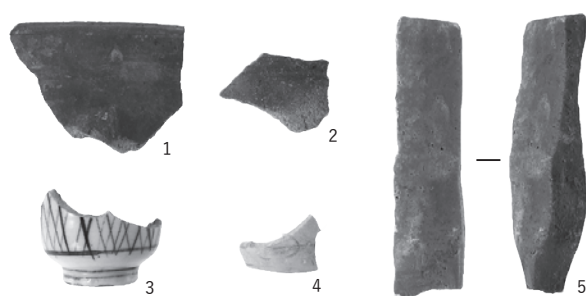


浄禅寺跡遺跡第 58 地点トレンチ 2 土層



浄禅寺跡遺跡第 58 地点調査風景

遺構外



浄禅寺跡遺跡第 58 地点出土遺物